

No.23
2004年10月1日号
各チームの購読料はチ
ーム登録料に含まれてい
ます。定価(一部100円)

(社)熊本県サッカー協会だより

発行/熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
TEL 096-334-5565
FAX 096-334-5568
発行者/◎広報記録委員会
石丸 捷一

第4回 日本スポーツマスターズ2004サッカー競技(福島県Jヴィレッジ)

熊本県選抜チーム(予選突破)3位になる!!

19	18	17	4	16	12	6	13	7	15	5	11	9	8	3	2	14	1
F	D	M	M	M	M	D	M	D	G	D	M	M	D	F	D	F	G
丸	井	山	原	宮	赤	坂	澤	永	中	野	藪	北	那	島	吉	水	黒
尾	村	本	田	田	木	本	田	嶋	島	口		園	須	崎	村	上	田
雅	正	俊	茂		孝	康	誠	慎	照	幸	隆	武	啓	修	睦	美	一
彦	晴	夫	浩	勇	治	浩	誠	二	久	弘	司	広	郎		雄	徳	明
熊本ベアーズS・C	熊本山鹿S・C	熊本ベアーズS・C	熊本ベアーズS・C	熊本教員蹴友団	荒・玉トシトラーズ	南園シニア	日奈久温泉S・C	東京エレクトロニックSC	ランザ熊本シニア	相互電工S・C	熊本教員団OB	日奈久温泉S・C	熊本ベアーズS・C	熊本教員蹴友団	ランザ熊本シニア	熊本ベアーズS・C	荒・玉トシトラーズ

熊本県サッカー協会広報委員長
熊本県選抜チーム 監督 石丸 捷一

平成16年度第4回日本スポーツマスターズ2004サッカー競技は福島県楢葉町のJヴィレッジで行われた。

参加チームは全国より予選を勝ち抜いた16チームで本年度のチャンピオンを競った。

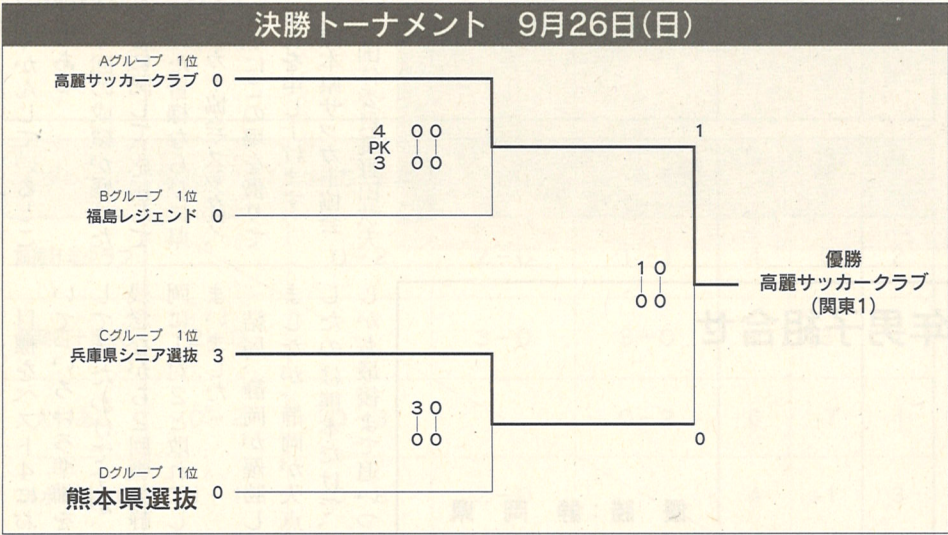
16チームをA、B、C、Dグループに分けて予選リーグを毎日一試合行われた。我が熊本県はDグループに所属した。

時間は予選リーグが25分ハーフ、決勝トーナメントは20分ハーフで行われた。

第一日は埼玉シニア40(関東第2代表)との対戦になった。後半1人の退場を出し、埼玉の攻撃を守りぬき失点0で迎えて、対戦の引き分けに持ち込み明日につなげた。

二日目は対八戸セブラ40(東北代表)との対戦となる。前半、先に八戸に入れられるも、すぐに入れかえし、後半も追加点を入れて勝利した。

三日目は岐阜県シニア選抜(東海第2代表)との対戦となり結果は4対1の勝利となった。決勝トーナメントの準決勝は昨年度優勝チームの兵庫シニア選抜と対戦するも昨日からの雨でグラウンドは最悪の状態、フリーキックを入れられ敗退する。



Aグループ	F.C高網ハロース	羊ヶ丘オールディッカーズ2002	高麗サッカークラブ	シニア岡山FC	勝点	得点	失点	得失差	順位
A1 F.C高網ハロース(北信越)		0-1	0-2	3-2	3	3	5	-2	3
A2 羊ヶ丘オールディッカーズ2002(北海道)	1-0		0-0	2-1	7	3	1	2	2
A3 高麗サッカークラブ(関東1)	2-0	0-0		2-1	7	4	1	3	1
A4 シニア岡山FC(中国2)	2-3	1-2	1-2		0	4	7	-3	4

Cグループ	千葉四十雀サッカークラブ	兵庫県シニア選抜	愛知県選抜	宮崎県選抜	勝点	得点	失点	得失差	順位
C1 千葉四十雀サッカークラブ(関東3)		0-1	0-1	0-3	0	0	5	-5	4
C2 兵庫県シニア選抜(関西)	1-0		2-0	1-1	7	4	1	3	1
C3 愛知県選抜(東海1)	1-0	0-2		0-0	4	1	2	-1	3
C4 宮崎県選抜(九州3)	3-0	1-1	0-0		5	4	1	3	2

予選グループ9月23日(木)~25日(土)

Bグループ	鹿児島SFC	福島レジェンド	香川県選抜	広島フォーティーズ	勝点	得点	失点	得失差	順位
B1 鹿児島SFC(九州1)		0-2	2-2	2-1	4	4	5	-1	3
B2 福島レジェンド(開催地)	2-0		0-5	1-0	6	3	5	-2	1
B3 香川県選抜(四国)	2-2	5-0		1-1	5	8	3	5	2
B4 広島フォーティーズ(中国1)	1-2	0-1	1-1		1	2	4	-2	4

Dグループ	八戸ゼブラ40	岐阜県シニア選抜	熊本県選抜	埼玉シニア40	勝点	得点	失点	得失差	順位
D1 八戸ゼブラ40(東北)		0-1	1-2	0-1	0	1	4	-3	4
D2 岐阜県シニア選抜(東海2)	1-0		1-4	0-3	3	2	7	-5	3
D3 熊本県選抜(九州2)	2-1	4-1		0-0	7	6	2	4	1
D4 埼玉シニア40(関東2)	1-0	3-0	0-0		7	4	0	4	2

第59回 国民体育大会サッカー競技成年男子の部(埼玉県)

成年男子(4位)になる 少年男子(二回戦)進出。成年女子(一回戦敗退)



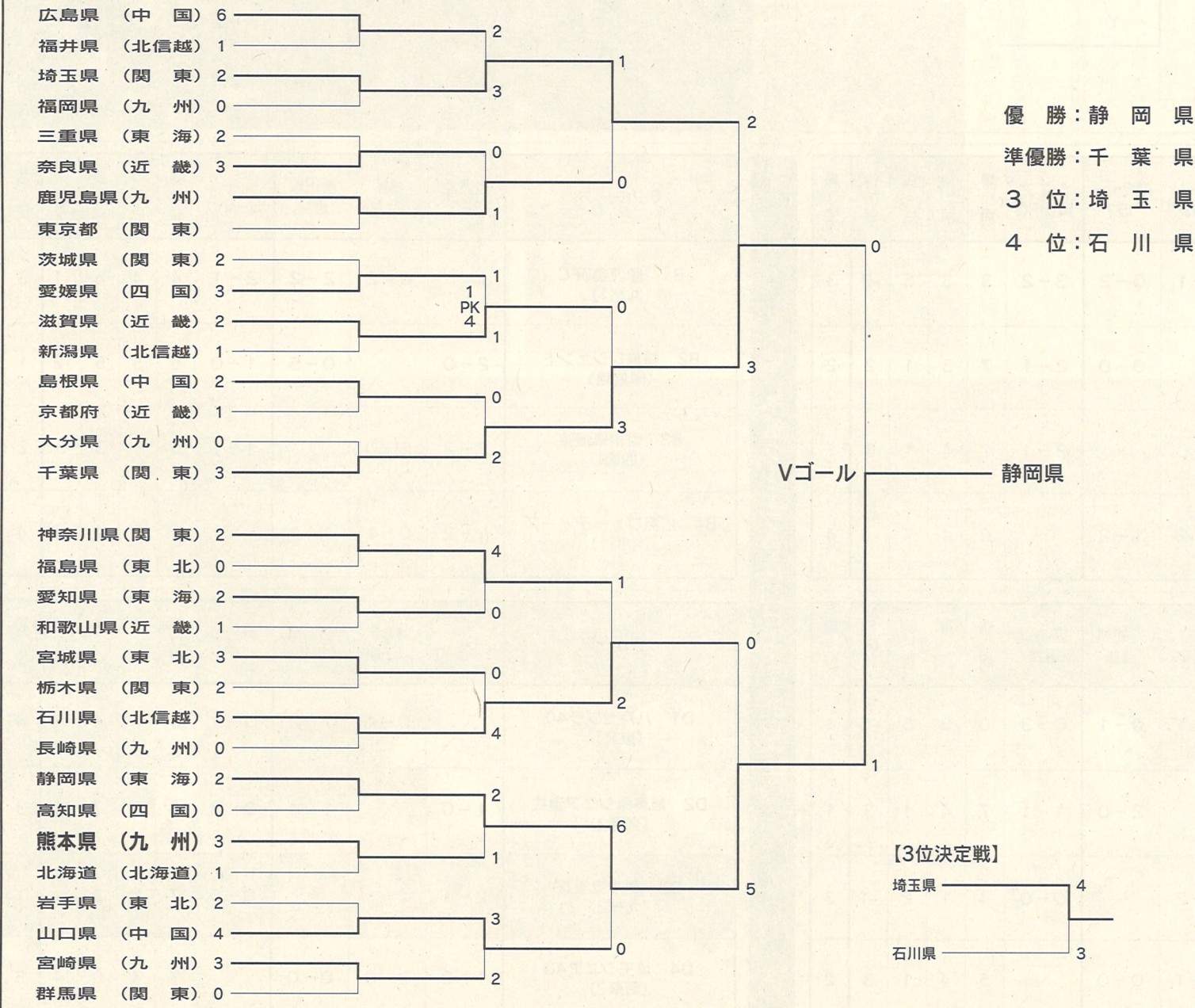
平成16年度の国体は成年男子が4位という成績だったが、本国体に出場しベスト4に残ったチームの熊本県以外は全てJFLで活動しているチームばかりである。

初戦の鳥取県もJFLチームということから考えると、地域リーグで活動しているチームが主力でベスト4に進出したことは大変すばらしいことである。

今年は先行逃げ切り型のチームをつくりたいと考える選考を行い、まずは第一目標である代表権獲得を目指し九州予選を突破することができ、又埼玉県国体でも4位という結果となったが、選手全員が持っている力以上のものを発揮し、この成績が残せたのだと思う。

もちろん決勝にいきなかったという気持ちにはスタッフ・選手ともに強くかんじているところである。今回の成績が残せたことに感謝し、応援して頂いた皆様ならびに県サッカー協会・スタッフ、選手にこの場を借りてお礼を申し上げます。(社)熊本県サッカー協会 国体委員長野田秋夫

第59回国民体育大会サッカー競技 少年男子組合せ



目標をベスト4において、いろいろな準備をしてきたわけですが、残念ながら2回戦で静岡に1対2と敗れてしまいました。

結局、静岡が優勝しましたが、静岡が失点したのは熊本だけで、しかも最後まで追いつ

めた内容に関しては納得できる試合でなかったかと思えます。これから来年に向けて新たな準備をしていくわけですが、今回までやっていけたのは、いい準備ができたからではないかと思えます。昨年の静岡国体終了

後、国体スタッフの先生方からのアドバイスをしていただき、各地での活動、新人戦を見ての選手のリストアップで強化練習会を何回も実施し、うまいチームでなく勝てるチームを目指し強化した結果だと思っています。

この気持ちを高校の指導者は忘れずに今後も強化育成に励まなければならぬと感じています。応援して下さいました方々に本紙をお借りして御礼を申し上げます。熊本県少年男子 監督 堀川桂司

第10回 ニッサンカップ (九州シニアサッカー大会)

熊本ベアーズサッカークラブ6年ぶり3度目の優勝



第10回ニッサンカップ(九州シニアサッカー)大会は平成16年9月11日(土)・12日(日)大津町運動公園で開催される。九州サッカー協会の主催大会は四つありますが歴史がある大会はこのニッサンカップです。

今年で第10回大会になり我が熊本ベアーズサッカークラブが6年ぶり三度目の優勝をしました。

来年度の大会はまだ決定していませんが福岡県か鹿児島県になるでしょう。

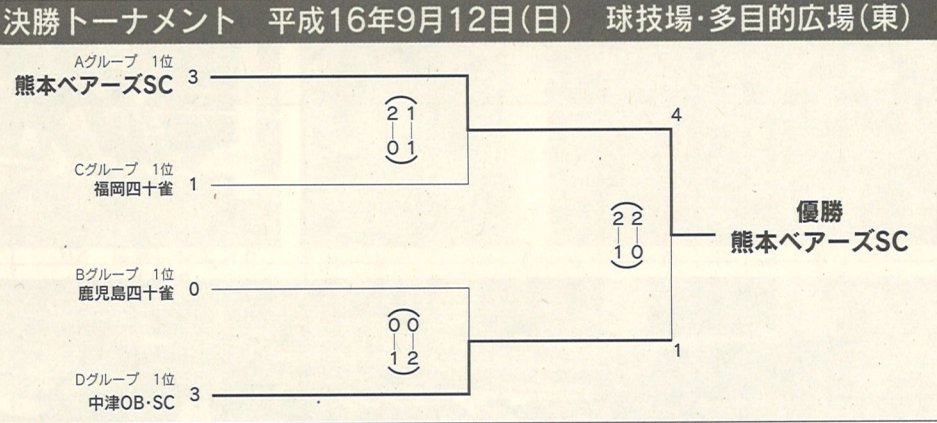
Aグループ	熊本ベアーズ	ギャルソン	別府始新蹴SC	勝点	得失点	順位
熊本ベアーズ		5-0	2-0	6	7	1
ギャルソン	0-5		2-1	3	-4	2
別府始新蹴SC	0-2	1-2		0	-3	3

Cグループ	前原壮年クラブ	福岡四十雀SC	大村あご	出水鶴翔SC	勝点	得失点	順位
前原壮年クラブ		0-2	2-0	1-1	4	0	2
福岡四十雀SC	2-0		3-0	3-0	9	8	1
大村あご	0-2	0-3		0-2	0	-7	4
出水鶴翔SC	1-1	0-3	2-0		4	-1	3

Bグループ	三宅シニア	肥前FCシニア	児湯パープル	鹿児島四十雀	勝点	得失点	順位
三宅シニア		7-0	5-0	1-2	6	11	2
肥前FCシニア	0-7		1-2	0-5	0	-13	4
児湯パープル	0-5	2-1		1-7	3	-10	3
鹿児島四十雀	2-1	5-0	7-1		9	12	1

Dグループ	FC小祿	諫早オールドSC	熊本教員蹴友団OB	中津OB・SC	勝点	得失点	順位
FC小祿		0-0	1-0	0-2	4	-1	3
諫早オールドSC	0-0		0-2	0-2	1	-4	4
熊本教員蹴友団OB	0-1	2-0		1-1	4	1	2
中津OB・SC	2-0	2-0	1-1		7	4	1

予選リーグ 平成16年9月11日(土)



平成16年度 第13回熊本県シニアサッカーリーグの成績表

	チーム名	勝点	試合数	勝数	分数	負数	得点	失点	得失点
1	熊本ベアーズ	23	10	7	2	1	28	12	16
2	教員団OB	22	10	6	4	0	21	6	15
3	ランザ熊本	19	10	6	1	3	23	11	12
4	荒玉トラース	19	10	6	1	3	14	8	6
5	南園シニア	18	10	5	3	2	22	12	10
6	自衛隊シニア	16	10	5	1	4	16	14	2
7	ルネッサンス	12	10	4	0	6	13	14	-1
8	県庁イレブン	10	10	3	1	6	7	14	-7
9	八代シニア	10	10	3	1	6	8	17	-9
10	アデルカーズ	8	10	2	2	6	12	24	-12
11	熊本四十雀	0	10	0	0	10	7	39	-32



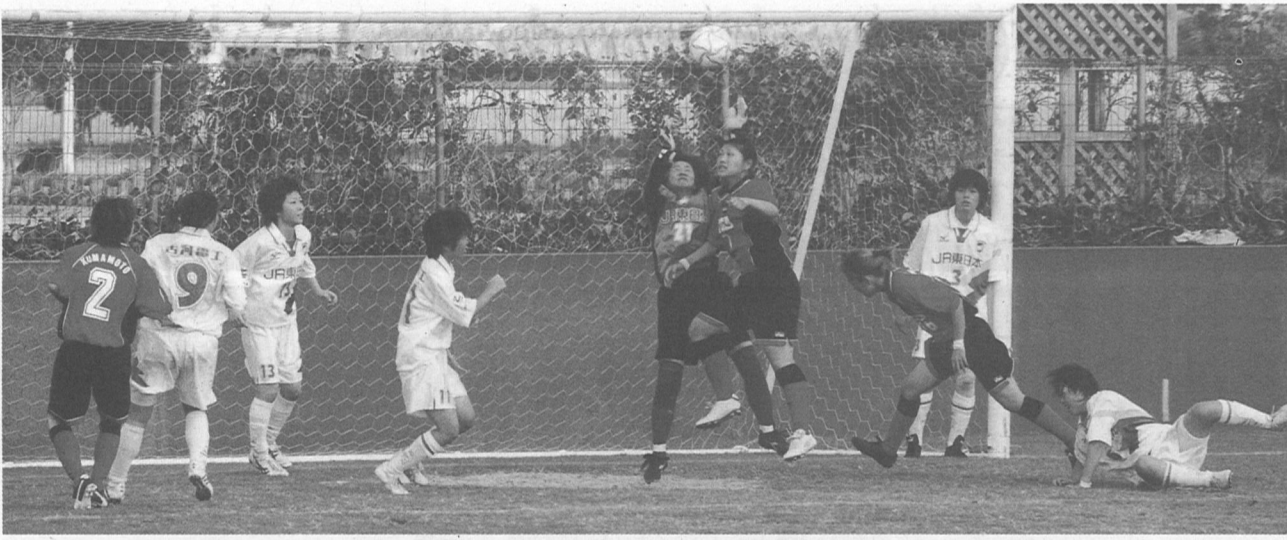
第13回熊本県シニアサッカーリーグ戦は4月25日より9月5日迄11節で戦われ熊本ベアーズサッカークラブが12度目の優勝を果たした。来年度ニッサンカップには本年と同じくベアーズと教員団OBが県代表として出場する。

熊本ベアーズサッカークラブ 12度目の優勝

日本女子サッカーリーグ戦(L・リーグ)

ルネサンス熊本FC4位に浮上(L2)

平成16年度日本女子サッカーリーグ(第2部)は9月19日(日)菊池郡七城町運動公園で行われた。
ルネサンス熊本は市原を4対0で下し3勝をあげる。
このリーグは各チーム3回総当たりのリーグで2回目を終了した。
成績は1位岡山湯郷で勝点27、2位アルビレックス新潟の24、3位ASエルフェン狭山FCの18、4位はルネサンス熊本の12、5位ジェフユナイテッド市原の6、6位清水第八の3となっている。



第84回天皇杯全日本選手権予選兼第8回NHK杯熊本県サッカー選手権大会

熊本アルエット5年連続5度目の優勝

天皇杯熊本県最終予選は9月8日(日)熊本県の水前寺競技場で行われ九州リーグのアルエット熊本が大津高校に7対1で大勝する。
アルエット熊本は5年連続5度目の熊本県一位で本大会の出場権をえる。
決勝戦最多で5連覇を飾ったアルエット熊本を撮影
熊本県サッカー協会 社会人部会 大嶋和博

